

「環境教育を考える」

～COP10の経験をESDに活かす～

日時 平成24年3月24日(土) 13:00～15:20(受付12:30～)

会場 東建ホール・丸の内 地下鉄桜通線「丸の内」①出口 徒歩1分

参加費
無料



13:10～13:40 基調講演①
「森へ行こう!自然に学ぼう!」

講演者：城戸 真亜子

洋画家・タレント

愛知県生まれ。武蔵野美術大学油絵学科卒業。1986年よりほぼ毎年個展を開催。東京湾アクアライン海ほたるの壁画など、パブリックアートも多数制作。学研・城戸真亜子アートスクール主宰。中部国際空港株式会社顧問、中日本高速道路株式会社懇談会委員なども務め、幅広く活動を展開している。集英社より『ほんわか介護～私から母へありがとう絵日記』を出版。



13:40～14:10 基調講演②
「地域と日本、世界を元気にするESD」

講演者：阿部 治

立教大学教授／同大ESD研究センター長、日本環境教育学会長

筑波大学、埼玉大学を経て2002年から立教大学社会学部・大学院異文化コミュニケーション研究科教授。2002年ヨハネスサミットでの国連ESDの10年の提案に尽力し、以降、国内外でESDの推進に取り組む。現在、ESD世界の祭典推進フォーラム代表理事などとして最終会合の準備に当たっている。

14:20～15:20 パネルディスカッション

「環境教育を考える～COP10の経験をESDに活かす～」

コーディネーター 鈴木 賢一(名古屋市立大学芸術工学研究科教授)

パネリスト 浅井 孝司(文部科学省大臣官房国際課国際協力政策室長)

阿部 治(立教大学教授／同大ESD研究センター長、日本環境教育学会長)

城戸 真亜子(洋画家・タレント)

香坂 玲(名古屋市立大学経済学研究科准教授)

竹ヶ原 啓介(株式会社日本政策投資銀行 環境・CSR部長)

(パネリストは50音順です。)

定員 400名(先着順)

申込締切 平成24年3月9日(金)当日消印有効 ※ただし、定員に達し次第、締切とさせていただきます。

申込方法 下記申込先あてに、FAX・ハガキ・Eメール(右記QRコードからも申込可)、いずれかの方法でお申込ください。

※「住所」「氏名」「電話番号」をご記入の上、必ず「シンポジウム申込」と明記してください。

※お申込いただいた方には「参加証(ハガキ)」をお送りいたしますので、当日に必ずお持ちください。

申込先 名古屋市立大学事務局学術課 シンポジウム担当(〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1)

TEL: 052-853-8041 FAX: 052-841-0261 Eメール: kokaikoz@sec.nagoya-cu.ac.jp

